

1 完了した主要な事業

- (1)国道401号 博士峠(会津美里町・昭和村)
- (2)国道118号 鳳坂工区(天栄村)
- (3)吉間田滝根線 広瀬工区(小野町)
- (4)国道118号 小沼崎バイパス(下郷町)
- (5)津波被災地の復興まちづくり(新地町新地駅周辺地区)

(1)国道401号 博士峠(会津美里町・昭和村)



▲令和5年9月10日 開通式

(1)国道401号 博士峠(会津美里町・昭和村)

【before】整備前（幅員狭小・急カーブ・急勾配、冬期通行止め）

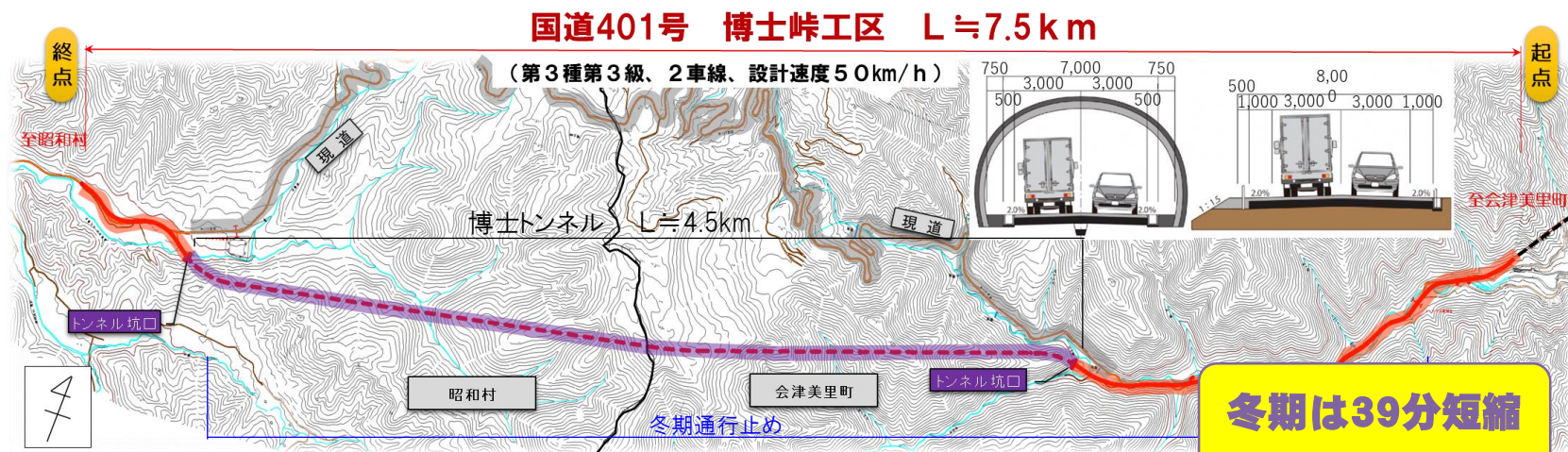
幅員狭小・急カーブ・急勾配等に加え、冬期間においては雪崩等の危険性があるため、**冬期通行止め**となっていた。



【after】整備後



【効果】トンネル整備により、冬期通行止めを解消し、救急搬送時間の短縮。



＜整備効果＞

- ◎ **冬期通行止めの解消**と災害時の代替路の確保
- ◎ 第3次救急医療施設等への**アクセス向上**
- ◎ **会津地方の地域振興**

＜救急搬送時間＞

	整備前	整備後	短縮効果
通常期	66分	57分	9分短縮
冬期	104分	65分	39分短縮

(2) 国道118号 鳳坂工区(天栄村)



▲ 令和4年11月27日に開通した鳳坂工区

(2) 国道118号 鳳坂工区(天栄村)

【before】整備前（幅員狭小・急カーブ・急勾配、冬期通行止め）

幅員狭小・急カーブ・急勾配等に加え、冬期間においては、しばしば**交通障害**が発生していた。

＜冬期間の交通障害発生状況＞



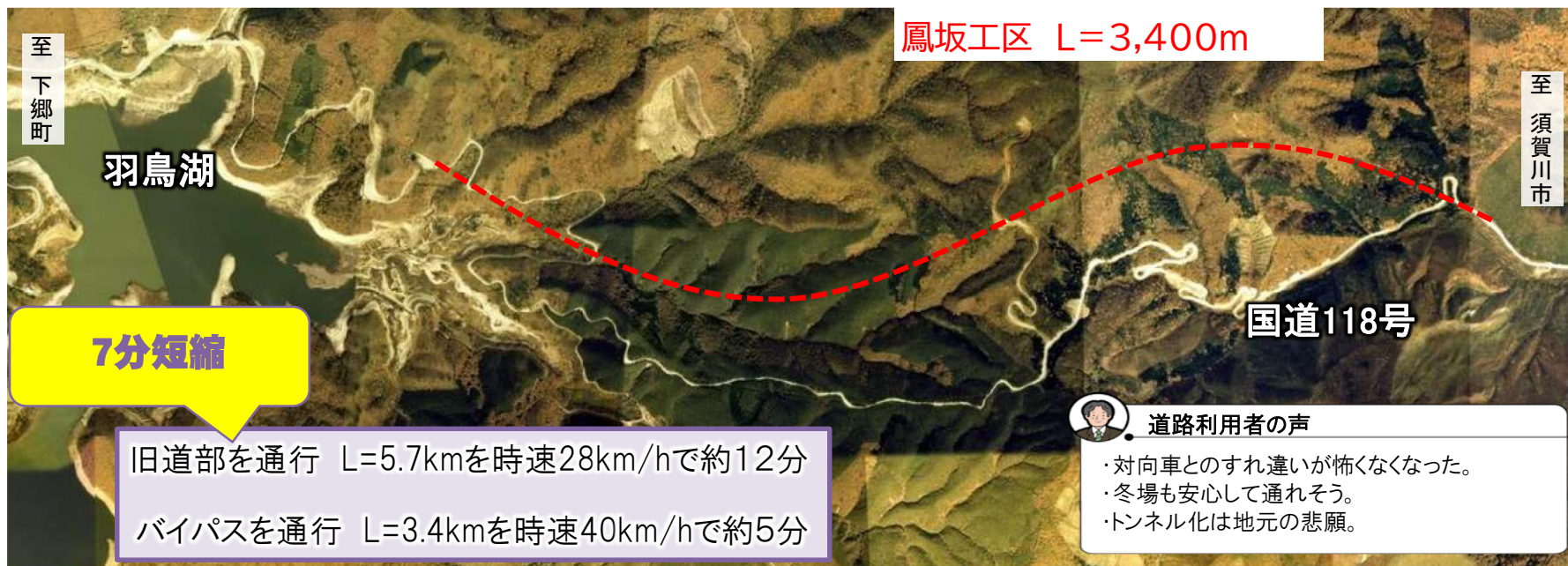
至 下郷町

＜急カーブ・急勾配箇所＞



至 須賀川市

【効果】年間を通じた安全・安心な通行を確保。救急搬送時間の短縮。地域間の連携強化。



(3)吉間田滝根線 広瀬工区(小野町)

【令和6年4月完成】

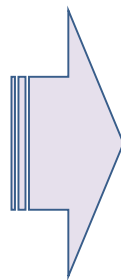


▲令和6年4月13日に開通した広瀬工区

(3)吉間田滝根線 広瀬工区(小野町)

【before】整備前（幅員狭小・急カーブ・急勾配、冬期通行止め）

幅員狭小・急カーブ・急勾配等区間が多く、安全で円滑な交通に支障をきたしていました。



【after】整備後



【効果】トンネル整備により、冬期通行止めを解消し、救急搬送時間の短縮。



＜整備効果＞

- ◎ 特殊通行規制区間(落石)の解消により中通りと浜通りを連絡する幹線道路としての確保
- ◎ 第3次救急医療施設等へのアクセス向上
- ◎ 浜通り地方の再生・復興

8分短縮

(4)国道118号 小沼崎バイパス(下郷町)

【令和5年度完成】



▲令和6年3月3日に開通した広瀬工区

(4)国道118号 小沼崎バイパス(下郷町)

【before】異常気象時通行規制や落石により通行止めが発生。



会津縦貫南道路4～5工区
の完成により、10分短縮



防災点検要対策箇所

5箇所

異常気象時通行規制区間

2.4km

【効果】事前通行規制区間の解消、防災点検要対策箇所の回避により、安全・安心な通行を確保。



埴浜防災緑地、県道相馬亘理線、谷地小屋地区海岸、釣師浜漁港等
ストック効果の発現！

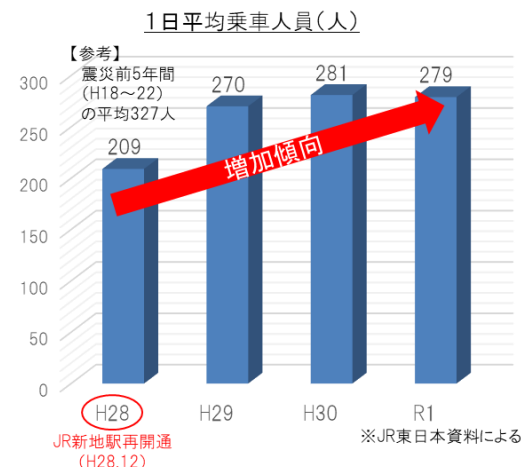


(5) 津波被災地の復興まちづくり(新地町新地駅周辺地区)

事業概要

事業種別	事業内容	事業期間	事業者
埴浜防災緑地	防災緑地 L=1,400m,A=25.3ha	H24~H30	相双建設事務所
釣師防災緑地	防災緑地 A=18.1ha	H24~H31	【参考】新地町
木崎地区海岸	海岸災害復旧 L=1,373m	H23~H29	相双建設事務所
埴浜地区漁港海岸	海岸災害復旧 L=546m	H23~H28	相馬港湾建設事務所
谷地小屋地区漁港海岸	海岸災害復旧 L=974m	H23~H29	相馬港湾建設事務所
大戸浜地区漁港海岸	海岸災害復旧 L=127m	H23~H28	相馬港湾建設事務所
釣師浜漁港	漁港災害復旧 N=32施設	H23~H30	相馬港湾建設事務所
三滝川	河川災害復旧 L=1,387m	H24~H28	相双建設事務所
砂子田川	河川改修 L=1,500m	H24~R2	相双建設事務所
濁川	河川災害復旧 L=1,247 m	H24~H27	相双建設事務所
県道相馬亘理線	道路改築工(5橋含む) L=3,500m	H24~H30	相双建設事務所

【参考】JR新地駅乗車人員の推移



【Topic1】JR常磐線新地駅が再開通！

JR常磐線(相馬一浜吉田間)が、平成28年12月10日に5年9ヶ月ぶり再開通しました。

東日本大震災によりホーム・跨線橋を残して流出した新地駅について、旧駅舎から約300m陸(西)側に移設された新駅舎で営業を再開しました。

震災から5年9ヶ月ぶりに相馬地方と仙台市が鉄道で結ばれ、住民の利便性が高まり、被災地の復興の加速につながりました。



【Topic2】釣師浜海水浴場が再開！

釣師浜海水浴場が、令和元年7月20日に東日本大震災による津波と東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から9年ぶりに再開しました。

相双地域では、平成30年の原釜尾浜海水浴場に次いで2カ所目の再開となりました。



【Topic3】新地地方卸売市場が再開！

東日本大震災の津波で大きな被害を受けた釣師浜漁港で令和2年12月4日、新地地方卸売市場が約10年ぶりに再開しました。これまでの相馬市原釜の市場への陸送が解消され、水産業の活性化が期待されます。

